

Ikegami

取扱説明書(導入編)

ネットワークレコーダ

INR-1116-16P

INR-1132-16P

このたびは ikegami 製ネットワークレコーダをお買い上げいただきありがとうございます。
本機の性能を十分生かすため、「取扱説明書」をよく読みいただきますようお願いします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



●本機のケース・裏パネル等はずさない!

内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業担当にご依頼ください。



●本機の上に水などの入った容器を置かない!

こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。



●本機の上に小さな金属物を置かない!

中に入ると、火災・感電の原因となります。



●表示された電源電圧以外は使用しない!

火災・感電の原因となります。



●本機に水を入れたり、濡らしたりしない!

火災・感電の原因になります。

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない! 落とし込まない!

火災・感電の原因となります。



●電源コードを傷つけない! 加工しない! 無理に曲げない! ねじらない!

引っ張らない! 加熱しない!

コードが破損して火災・感電の原因となります。



●本機を改造しない!

火災・感電の原因となります。



●風呂、シャワー室などの水場では使用しない!

火災・感電の原因となります。



●雷が鳴り出したら、同軸コネクタ/ケーブルや電源プラグに触れない!

感電の原因になります。



●指定された消費電力 (W) を越える装置は接続しない!

火災の原因となります。本機の AC アウトレットが供給できる電力 (W) は AC アウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

使用上の注意



警告



- 不安定な場所に置かない！
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 電源コードの上に重いものを置かない！ 本機の下敷きにしない！
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 水場に設置しない！
火災・感電の原因となります。



- 指定された機器以外とは接続しない！
火災・感電の原因となります。



- 本機の固定は工事専門業者に依頼を！
本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業担当にご相談ください。

異常時の処理について



警告



- 煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業担当に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



- 本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
販売店または営業担当にご連絡ください。



- 本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
販売店または営業担当にご連絡ください。



- 本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
販売店または営業担当に修理をご依頼ください。

異常時の処理について



警告



- 本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
販売店または営業担当にご連絡ください。



- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
販売店または営業担当に交換をご依頼ください。

使用上の注意



注意



- 本機に乗らない！
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



- 本機の上に重いものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。



- 移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。



- 長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となる場合があります。



- レンズで太陽・照明などをのぞかない！
強い光が目にあたると視力障害を起こす場合があります。

設置について



注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かない！
火災・感電の原因となる場合があります。



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！
火災・感電の原因となる場合があります。



- 本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。次のような使い方はしないでください。
 - ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。
 - ・じゅうたんや布団の上に置く。テーブルやクロスなどを掛ける。



●電源コードを熱器具に近づけない！

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！

感電の原因となることがあります。

乾電池について



注意



●指定以外の乾電池は使用しない！

乾電池の破裂・液漏れにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因になることがあります。



●新しい電池と古い電池を混ぜて使わない！

乾電池の破裂・液漏れにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因になることがあります。



●乾電池は極性(+/-)を正しくつなぐ！

間違えると、乾電池の破裂・液漏れにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因になることがあります。



●乾電池を分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！

ショートや破裂・液もれにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因になることがあります。

お手入れについて



注意



●お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！

感電の原因となることがあります。



●一年に一度くらいは、販売店または営業担当に内部の掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因になることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

なお、掃除費用については販売店または営業担当にご相談ください。

本製品は下記 URL に掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。

URL:patentlist.hevcadvance.com

目次

1	はじめに	7
1.1	標準構成	7
1.2	取扱説明書について	7
1.3	取扱上の注意事項	7
1.4	免責事項	8
1.5	個人情報の保護について	8
1.6	ネットワーク接続のご注意	8
1.7	本機の用途制限	8
2	各部の名称と機能	9
2.1	フロントパネル	9
2.2	リアパネル	10
3	接続方法	11
3.1	基本的な接続	11
3.2	カメラの接続	12
3.3	モニタの接続	13
3.4	無停電電源装置(UPS)との接続	13
4	操作	14
4.1	電源を入れる	14
4.2	ログイン	14
4.3	メインメニューの操作	15
4.4	電源を切る	16
4.5	ライブ映像を見る	17
4.6	録画検索	18
4.7	録画映像のバックアップ	20
4.8	パン・チルトコントロールとリモートレンズコントロール	21
4.9	便利な機能	22
5	保証とアフターサービス	23
6	外観図	24
	INR-1116-16P, INR-1116-32P	24
7	出荷設定	25
7.1	ログイン	25
7.2	エンコード	25
7.3	ネットワーク	25

1 はじめに

1.1 標準構成

●ネットワークレコーダ	: 1 式
●取扱説明書（本書）	: 1 冊
●USB マウス	: 1 個
●SATA ケーブル	: 2 本
●ラックマウント金具	: 1 組
●ネジ	: 1 式
●端子台	: 4 個
●AC コード	: 1 本

1.2 取扱説明書について

本機の取扱説明書は導入編と応用編の2部構成となっています。
本書では、取扱の注意事項や設置・接続について説明しています。
本機の詳しい操作や設定については、以下の URL からダウンロードすることができます。

<https://www.ikegami.co.jp/security>

1.3 取扱上の注意事項

本機は、ハードディスクを内蔵しています。衝撃や振動は故障の原因となりますので取扱いには十分ご注意ください。

【設置場所と取扱いについて】

- 設置工事の際には、必ず機器の電源プラグを抜いてから行ってください。
- 機器内部には高電圧の部分があります。危険ですのでケースを開けないで下さい。
- 周囲温度は、0℃～+40℃を超える暑いところや寒いところでは使用しないでください。
- 本体の通風孔をふさいだり、覆ったりしないでください。
- 直射日光や冷・暖房機の近くには設置しないでください。
- 強力な磁界や強い電波の近くには設置しないでください。
- 本機をラジオ・テレビなどの無線機に隣接して設置すると、受信障害の原因となる場合があります。
- 電源を入れたまま本機を移動させないでください。
- 記録・再生中に電源を切らないでください。
- 本機の安定動作のために、定期的な再起動を推奨します。**

【ハードディスクへの記録について】

- 必ず事前に記録を行い、正常に記録されていることを確認してください。
- 本機を使用中に機器の故障などにより、正常に記録や再生ができなかった場合、そのデータの保証についてはご容赦ください。また万一、ハードディスクが故障した場合のデータは修復出来ません。
- 大切なデータは、PC へダウンロードして保管してください。

【消耗品について】

●以下の部品は消耗部品です。

- ・ハードディスク
- ・放熱ファン
- ・内蔵電池

●ハードディスク・放熱ファン・内蔵電池は、約 20,000 時間を目安として点検を行い、必要に応じて交換を行ってください。点検及び交換する際は、お買い上げの販売店または営業担当に問合せください。

※この時間は、あくまで交換の目安であり部品の性能を保証するものではありません。

なお消耗品は有償になります。

1.4 免責事項

(1) 本機は監視カメラとして映像を撮像するもので、防犯を目的としたものではありません。

(2) 以下の事象に関して弊社は一切の責任を負わないものと致します。

- ①他社の機器との接続により生じたシステム障害・事故・故障
- ②誤使用や不注意によるシステム障害・事故・故障
- ③弊社が認めない機器の分解・修理
- ④本機による監視映像の第三者による不正使用とそれにより生じる被害・損害
- ⑤無停電電源装置(UPS)で電源保護しないことにより生じたシステム障害・被害
- ⑥その他、本機に関連して直接または間接的に発生した被害・損害

1.5 個人情報の保護について

本機で取得した映像情報で個人が特性できる場合は「個人情報の保護に関する法律」に定められた個人情報に該当します。そのような映像情報は法律に従い適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における個人情報に該当する事例を参照してください。

1.6 ネットワーク接続のご注意

本機はネットワークに接続してお使いいただくものです。システムをネットワーク接続特有の被害から守るため、お客様の責任において十分なセキュリティ対策を行ってください。

ネットワーク特有の被害には、本機で取得した情報の漏えい／流出や不正なアクセスによる被害やシステムの停止のようなものがあります。その対策には以下のようなものがありますが、この他にもお客様の責任において十分な対策を行ってください。

- ・ケーブルが容易に付け替えられるような場所には設置しない。
- ・ネットワークの安全確保を行う(ファイアウォールなど)。
- ・接続するコンピュータは定期的なウイルスチェックを行う。
- ・接続するコンピュータはユーザーを制限する(パスワードの設定など)。
- ・認証情報が漏えいしないように管理する。

1.7 本機の用途制限

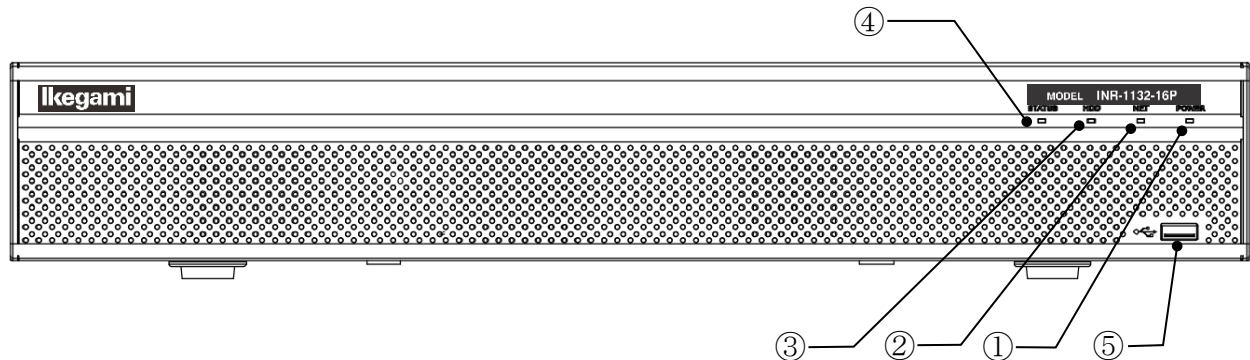
本機は「個人的かつ非商業用途に関する VC-1 および AVC/H.264 特許ポートフォリオライセンス」により用途が規制されています。

これに従い、本機は個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってお使いください。

詳しくは <http://www.mpegla.com> をご参照ください。

2 各部の名称と機能

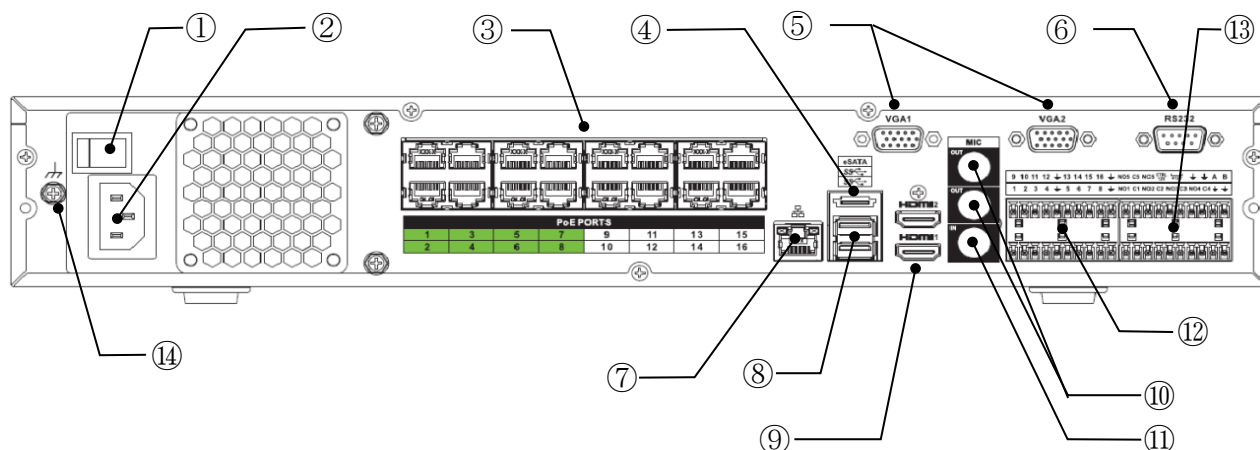
2.1 フロントパネル



※ 本機では、DVD や HDD の増設は出来ません。

No.	名称	アイコン	機能
1	電源 LED	POWER	電源が ON の時、青色の LED が点灯します。
2	NET LED	NET	ネットワーク端子にネットワークが未接続時、青色の LED が点灯します。
3	HDD LED	HDD	HDD に異常が発生した時、青色の LED が点灯します。
4	STATUS LED	STATUS	システムが正常に動作している時、青色の LED が点灯します。
5	USB 端子		USB マウスを接続し、メニューの操作が出来ます。 USB メモリを接続し、データのバックアップなどでも使用します。

2.2 リアパネル

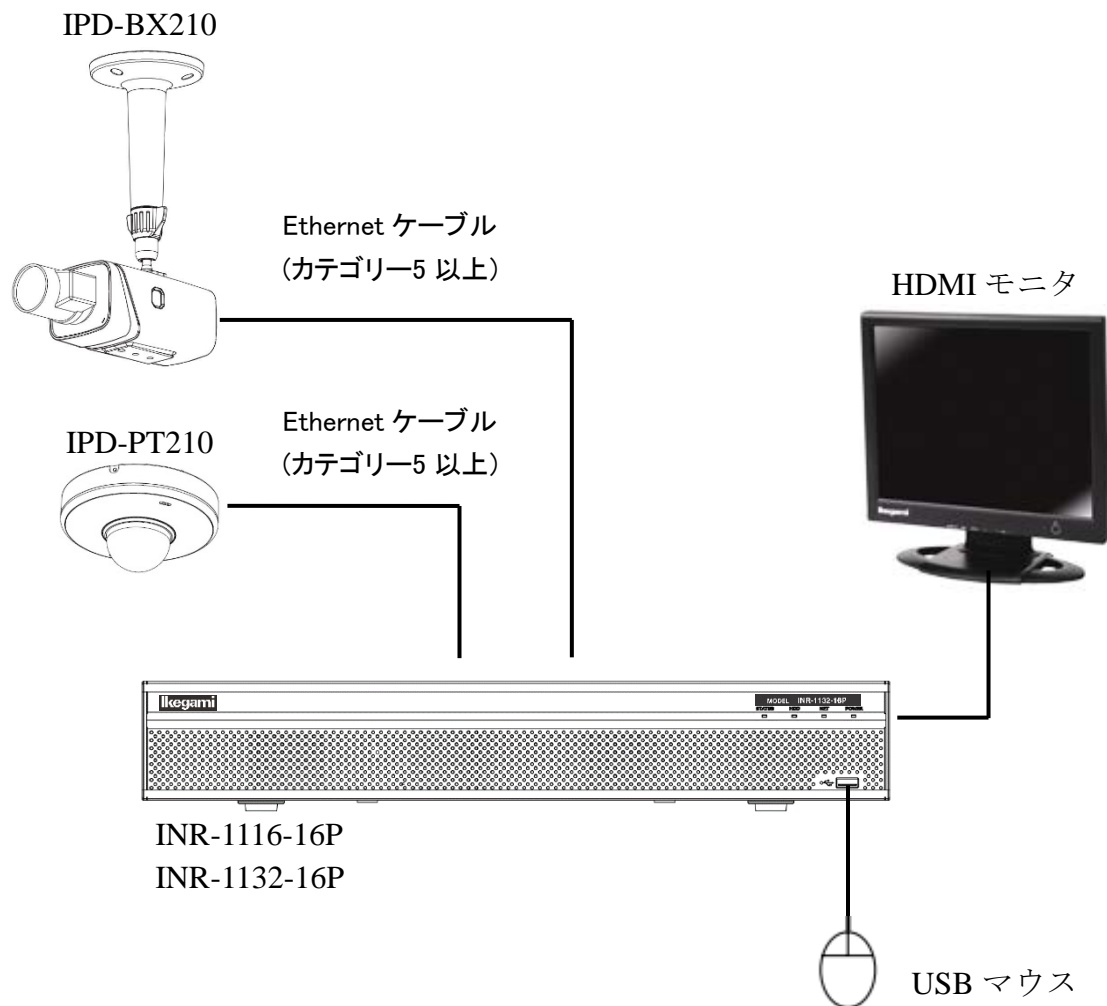


No.	名称	アイコン	機能
1	電源スイッチ		電源 ON(I)/OFF(O)のスイッチです。 ※設置時などに使用します。記録中の場合に電源 OFF するとデータの一部または全部が消失する恐れがあります。
2	AC インレット		付属の AC コードを接続してください。
3	PoE 端子	PoE PORTS	ネットワークカメラを接続します。 PoE 機能をサポートしているため、カメラに電源を供給できます。
4	eSATA	eSATA	オプションの増設ユニットを接続します。
5	VGA 端子 1 と 2	VGA1 VGA2	VGA 端子を持つフル HD 解像度(1920×1080)のディスプレイに接続します。HDMI と同じ出力をします。
6	RS-232C 端子	RS232	このポートは保守用です。何も接続しないでください。
7	ネットワーク端子		ネットワーク接続端子です。 INR-1132-16P の場合、PoE ハブを使用することで、カメラを増設することができます。
8	USB 端子	SS 	USB マウスを接続し、機器を操作することができます。
9	HDMI 端子 1 と 2	HDMI1 HDMI2	HDMI 1.4 に対応しています。 HDMI 端子を持つフル HD 解像度(1920×1080)のディスプレイに接続します。表示切替方法は応用編を参照してください。
10	音声出力	MIC OUT	音声を聞く場合に、スピーカを接続します。
11	音声入力	MIC IN	マイクを接続します。
12	アラーム入力	1~16	外部のアラーム信号を接続します。
13	アラーム出力	1~5	外部にアラーム信号を出力します。
14	アース端子		安全のために接地してください。

3 接続方法

3.1 基本的な接続

IP カメラとネットワークレコーダの接続例



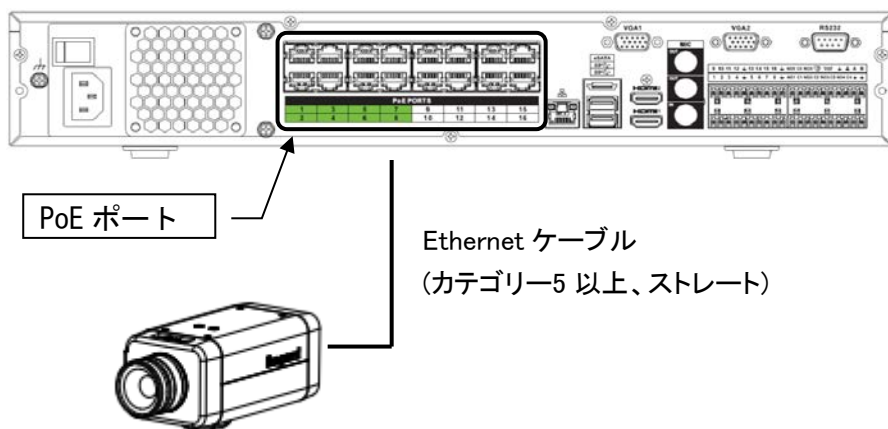
それぞれの機器との接続については、その機器の取扱説明書をよく読んでから接続してください。

3.2 カメラの接続

INR-1132-16P は最大 32 台、INR-1116-16P は最大 16 台のカメラを接続できます。
本機とカメラは、Ethernet ケーブル(ストレート)で接続します。

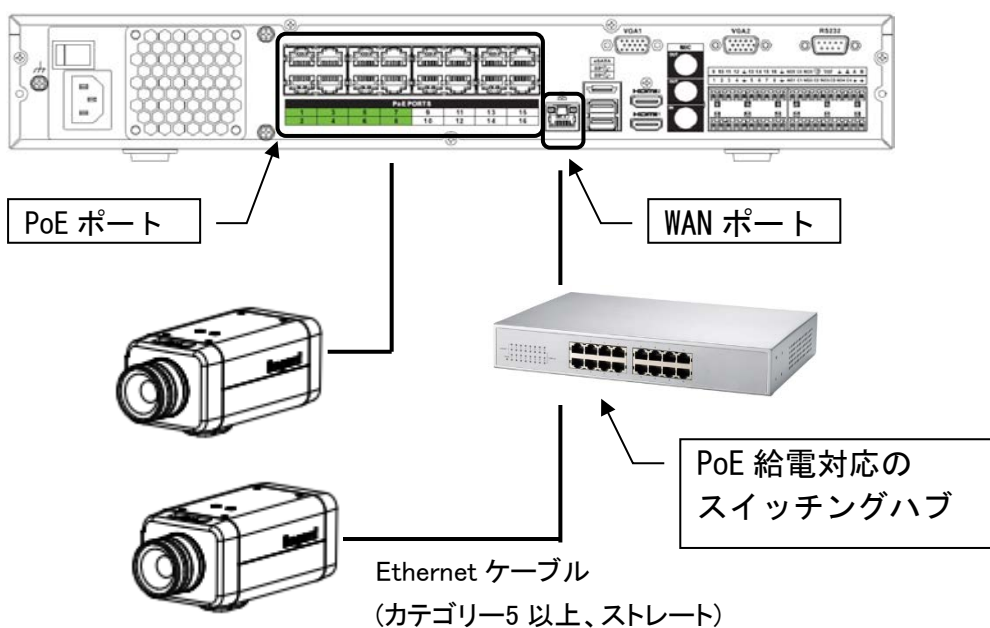
(1) INR-1116-16P

PoE ポートに、最大 16 台のカメラを接続することができます。



(2) INR-1132-16P

WAN ポートに PoE 給電対応のスイッチングハブを使用することで、最大 32 台のカメラを接続することができます (PoE ポート最大 16 台接続・WAN ポート最大 16 台接続)。



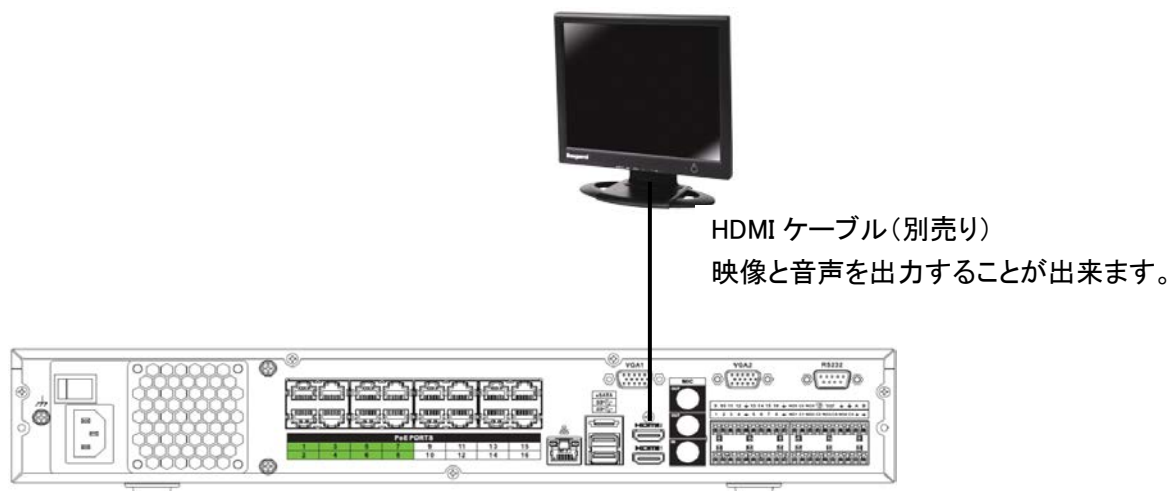
注意



- PoE ポートは PoE 対応カメラの場合、本機から給電します。
- PoE ポートは PoE+(IEEE 802.3at)には対応していません。
- WAN ポートにカメラを接続する場合は、固定 IP アドレスをネットワークレコーダとカメラに設定する必要があります。

3.3 モニタの接続

ライブ映像や再生映像を表示するために、HDMI 対応したフル HD(1920×1080)のディスプレイに接続してください。接続するモニタの解像度は 1920×1080 を推奨しています。



HDMI、VGA 出力は同時に使用可能ですが、VGA 出力は画質が劣ります。
HDMI 対応モニタを使用することをお勧めしています。

3.4 無停電電源装置(UPS)との接続

突然の停電や電圧変動によって大切な記録データの一部または全部が損失したり、本機が故障したりするのを防ぐため、必ず UPS(無停電電源装置)をご使用ください。

UPS との接続は、ご使用の UPS に付属する取扱説明書にしたがって正しく接続および設定を行ってください。接続および設定が済みましたら、停電で本機が正常に終了すること、復電で本機が正常に起動することをお確かめください。

4 操作


4.1 電源を入れる

本体リアパネルの電源スイッチがOFFであることを確認し、付属の電源ケーブルを接続してください。
IPカメラおよび HDMI 対応モニター、USB マウスなどを接続してください。
電源スイッチを入れると本機の電源が入ります。

4.2 ログイン

ライブ画面を右クリックするとサブメニューが表示され、設定メニュー (View, カスタム分割以外) を選択するとログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力します。

- ユーザー名 : admin
- パスワード : admin123

USB マウスを使用して入力できます。  をクリックすると、数字、英字 (小文字/大文字)、記号を切り替われます。



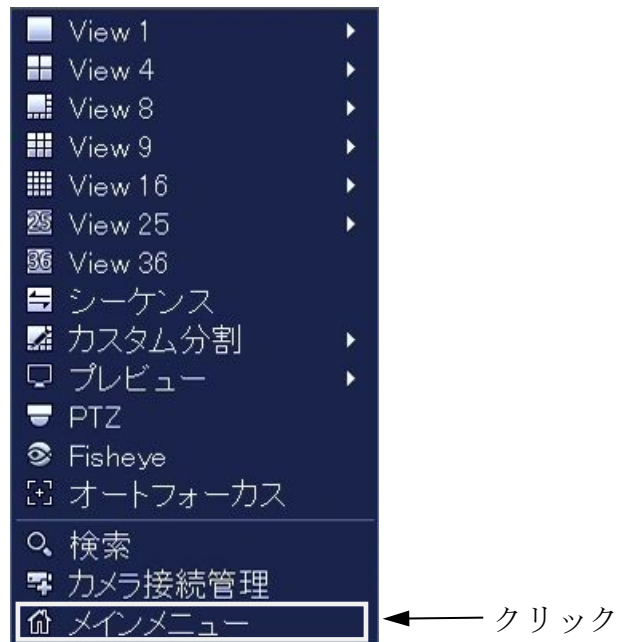
注意



- **セキュリティ上、最初にログインしたらパスワードを変更してください。**
設定→システム→アカウント→ユーザー変更 で admin のパスワードを変更してください。
- 30 分以内に3回ログインに失敗すると、システムエラーとなります。
また、30 分以内に5回失敗するとアカウントがロックされます。
30 分以上間隔を開けて、再度ログインをしてください。

4.3 メインメニューの操作

1. マウスを右クリックしサブメニュー表示させ、メインメニューをクリックします。



2. メインメニューが表示されます。



		名称	機能
操作	①	検索	日付/時刻から記録されたファイルの検索をします。
	②	AI 検索	画像解析によって記録されているファイルを検索します。
	③	バックアップ	USB メモリに記録されたファイルのバックアップをします。
	④	シャットダウン	シャットダウン/ログアウト/再起動を行います。
情報	⑤	システム	システムの状態を表示します。
	⑥	イベント	アラーム入出力/動き検出/ビデオロスなどの状態を表示します。
	⑦	ネットワーク	ネットワークの状態を表示します。
	⑧	ログ	システムのイベントログを表示します。
設定	⑨	カメラ	カメラやエンコードの設定を行います。
	⑩	ネットワーク	ネットワークの設定を行います。
	⑪	イベント	各種イベントの設定を行います。
	⑫	ストレージ	HDD の管理と録画設定を行います。
	⑬	システム	システム設定を行います。

4.4 電源を切る

本機の電源をOFFするには、下記の方法があります。

- メインメニューからシャットダウン画面に移動し、シャットダウンを選択します。



注意



●シャットダウン

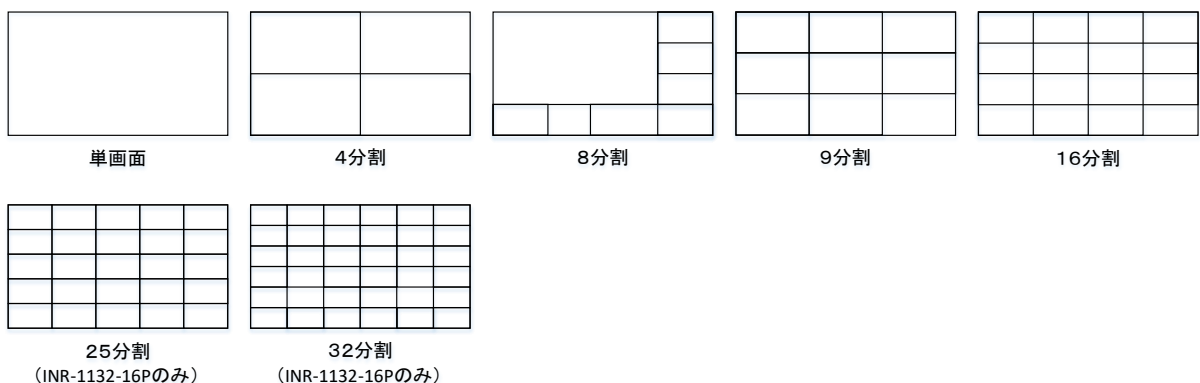
録画中や再生中に、電源スイッチを OFF しないで下さい。または、電源ケーブルを抜かないで下さい。HDD の破損の原因となります。

4.5 ライブ映像を見る

マウスを右クリックしサブメニューを表示させ、View を選択するとライブ映像が表示されます。



単画面、4分割、8分割、9分割、16分割、25分割 (INR-1132-16P のみ)、36分割 (INR-1132-16P のみ) から選択してください。



画面上には、左上から右に1・2・3・・・16の順で表示されます。

本体の背面 (PoE ポート) に接続した番号とカメラ番号が一致しています。

表示を入れ換えたい場合、画像をマウスでドラッグし、移動したい位置でドロップするとカメラ番号が入れ換わります。

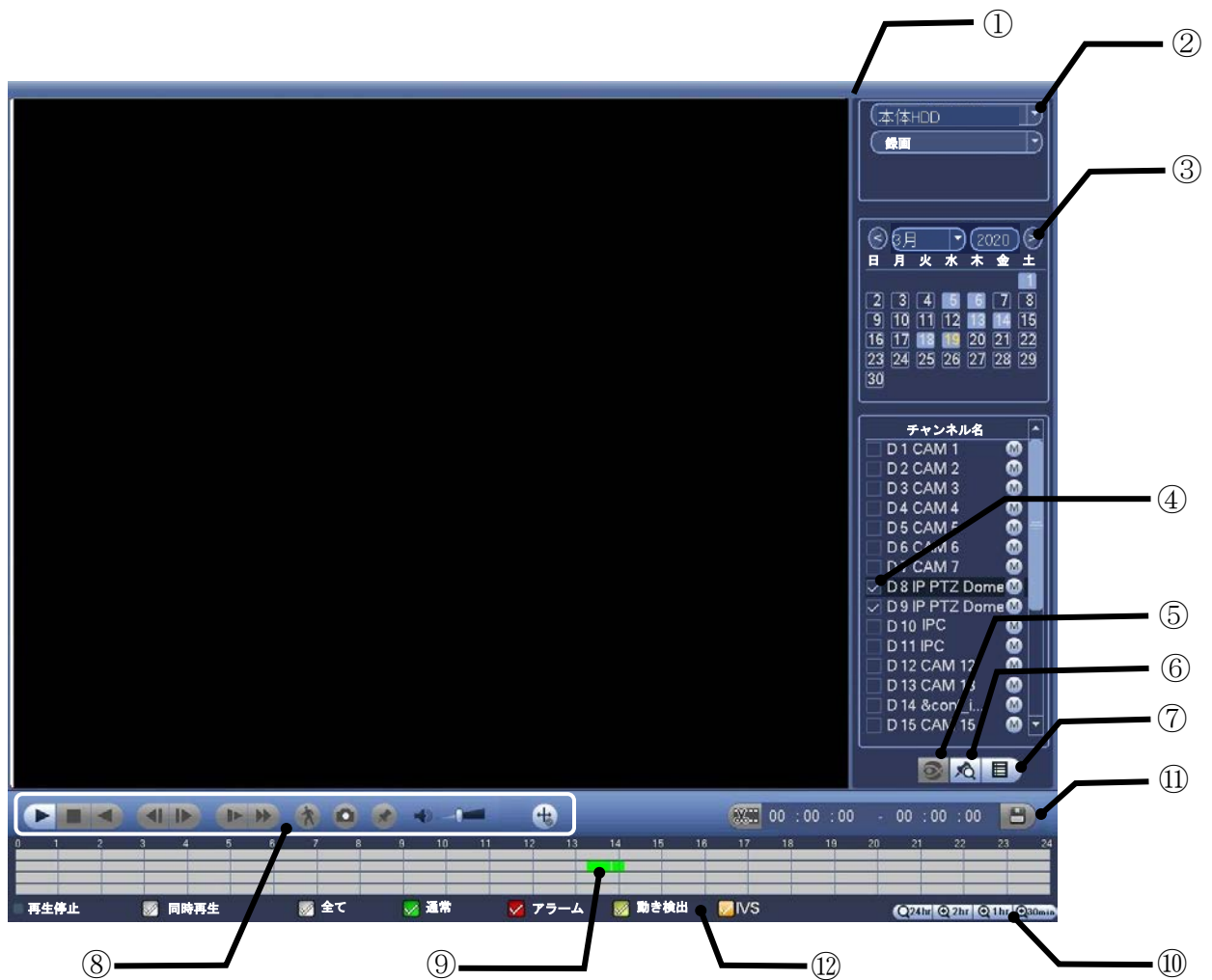
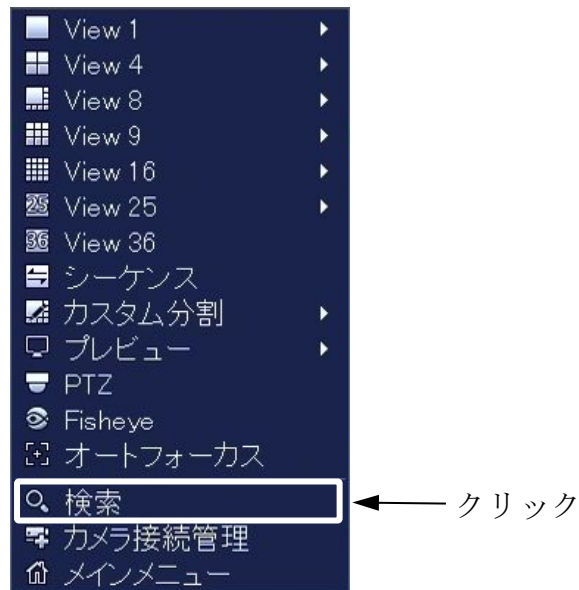
※カメラ番号を入換えた後、画面操作を行うと、元の場号 [PoE ポートに接続した番号] に戻ります。

※アイコンによる便利操作については「4.9 便利機能」をご参照ください。














4.6 録画検索

録画されたファイルを検索・再生・バックアップ・動画の切り取りができます。

1. マウスを右クリックし、サブメニューから検索を選択して検索画面を表示します。



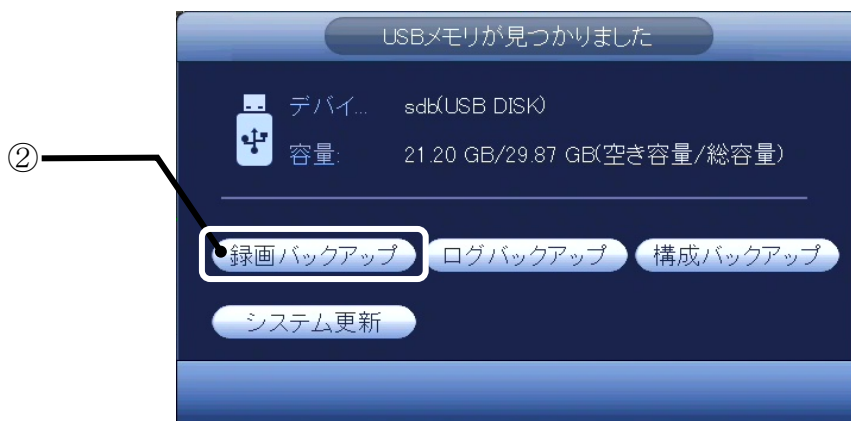
2. 検索画面のカレンダー ③ から再生したい日時を選択します。
3. 検索画面のチャンネル名 ④ から再生したいカメラにチェックを入れます。
4. 検索画面のタイムバー ⑩ から再生したい時間を選択して再生が始まります。

	名称	機能
1	再生画面	録画映像を表示するエリアです。
2	デバイス選択	再生するデバイスを選択します。
3	日付検索	検索したいデータの日付を選択します。
4	カメラ選択	再生したいカメラを選択します。
5	フェイスリスト	本機能はサポートしていません。 ※本機では、動作しません。
6	マークリスト	事前にマークを付けたリストを表示します。 リストを選択しクリックすると、録画ファイルの該当箇所から再生することができます。
7	ファイルリスト	録画ファイルをリスト表示します。 リストを選択しクリックすると、録画ファイルの該当箇所から再生することができます。
8	再生制御	 (再生)録画映像を再生します。
		 (一時停止)録画映像を一時停止します。
		 (停止)録画映像を停止します。
		 (逆再生)録画映像を逆再生します。
		 (前)前の映像を再生します。
		 (次)次の映像を再生します。
		 (スロー)録画映像をスロー再生します。
		 (早送り)録画映像を早送りします。
		 スマート検索機能です。
		 スナップショット機能です。
 後で確認したい録画ファイル位置にマークを付けます。		
 音声記録の音量を調整します。		
 本機能はサポートしていません。 ※本機では、動作しません。		
9	時間選択	時刻をクリックすることで、指定された時刻の録画ファイルを再生します。 緑色部分が録画されている部分です。
10	時間幅選択	24 時間、2時間、1時間、30 分単位に時間帯を変更できます。
11	データ保存	バックアップしたい録画ファイルを外部メモリに保存できます。 バックアップ時間を指定することができます。
12	画面状態の表示	同時再生 : 全ファイルの再生時間を一緒にします。 全て : 全ての録画を確認できます。 通常 : 録画モードで手動録画したものを確認できます。 アラーム : アラーム発生時の録画を確認できます。 動き検出 : 動体検知発生時の録画を確認できます。 IVS : 画像解析してアラーム録画したものを確認できます。

4.7 録画映像のバックアップ

録画したデータを USB メモリにバックアップすることができます。

1. 本機に USB メモリを挿入します。
2. 下記画面が表示されるので、録画バックアップを選択します。



3. ログイン・パスワードを入力してください。

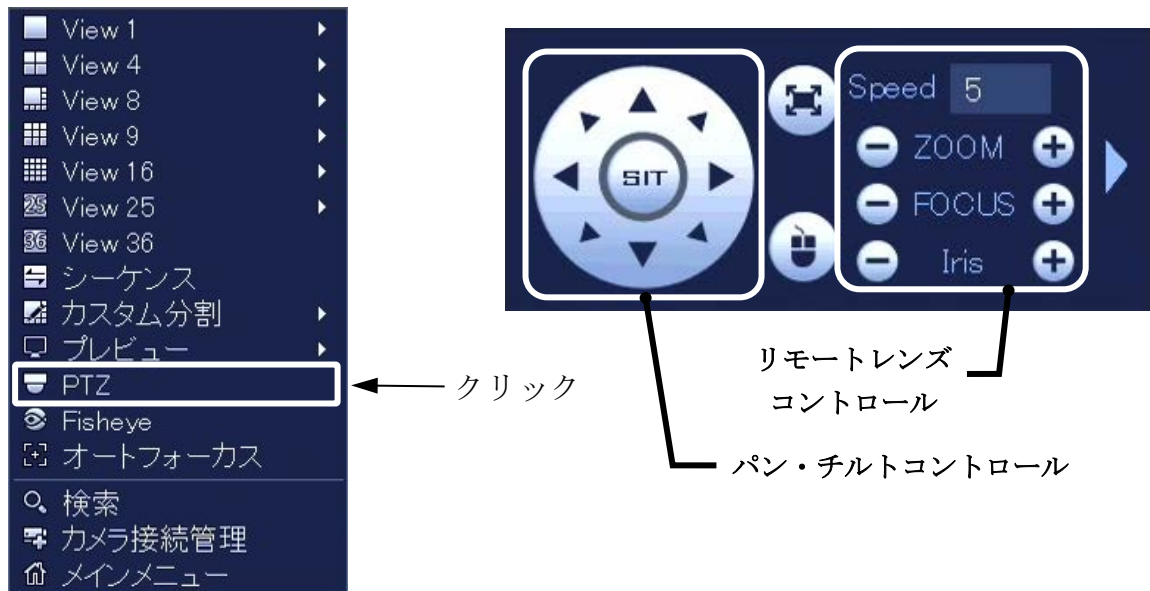


4. 保存先のフォルダーを指定します。
5. ファイル開始時間と終了時間を設定してください。
時計のアイコンをクリックすると、カレンダーが表示されるので、日付を選択ください。
6. バックアップしたいチャンネルを設定してください。
7. ファイル形式を選択してください。
DAV 形式で保存した場合、同時に保存されるビューフにて再生することができます。
ASF 形式で保存した場合、汎用の動画再生ソフトで再生することができます。
8. 開始ボタンをクリックするとバックアップが始まります。

4.8 パン・チルトコントロールとリモートレンズコントロール

本機からカメラのズーム・パン・チルトコントロールが可能です。
対応機種は、IPD-SP210, IPD-PT210(パン・チルトコントロールのみ)です。

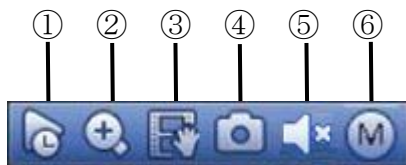
1. マウスを右クリックし PTZ を選択します。









2. パン・チルトコントロールにて上下左右に動かすことができます
リモートレンズコントロールでレンズを制御することができます。
Speed でパン・チルトコントロールの速度を変更することができます。1~8(MAX)で設定可能です。

4.9 便利な機能

ライブ映像表示させて、上画面にカーソルを移動させると下記アイコンが表示されます。



- ①リアルタイム再生 : 直前の映像を再生します。
設定の[システム]-[設定]-[全般]にて再生時間を変更することが可能です。
- ②電子ズーム :  をクリックし、 のアイコン時に有効となります。
マウスの左ボタンをドラッグ&ドロップして拡大したいエリアを決めます。
緑枠の中央部をクリックすると拡大されます。
- ③マニュアル記録 :  をクリックすると USB メモリに録画を開始します。再度クリックすると録画面 を停止します。
録画ファイルを再生するためには、マウスを右クリックし検索を選択し、外部メディアを選択してください。
ファイルリストが表示されますので、ファイルをダブルクリックすると再生されます。
- ④スナップショット : USB メモリまたはHDDに静止画を保存します。
- ⑤音声出力 :  をクリックして  にすると、カメラにマイクが付いている場合に音声を出力 します。
- ⑥ストリーム切替 :  をクリックしてメインストリーム(M)とサブストリーム(S)の切替をすることが可能です。

5 保証とアフターサービス

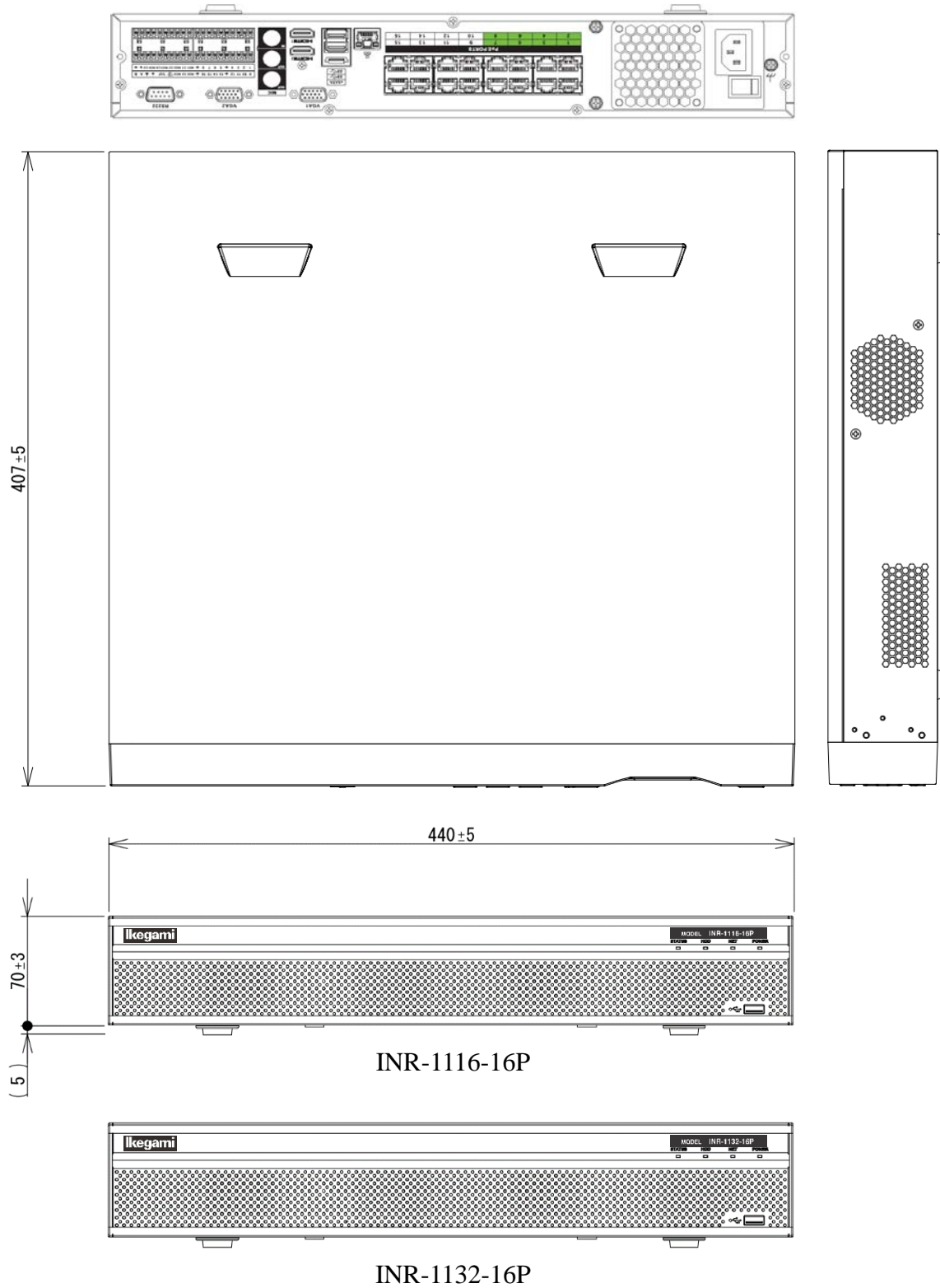
この商品には保証書(本書内)を添付しておりますので、お買い上げの際にお受け取りください。
そして所定事項の記入および記載事項をご確認の上、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(但し、消耗品は除く)
保証書の記載内容よりお買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業担当にご相談ください。修理によって機能が維持出来る場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時には、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名、ご購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせください。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ販売店または営業担当にご相談ください。

※ 早め、早めの保守点検の実施をお勧めいたします。

6 外観図

INR-1116-16P, INR-1116-32P



7 出荷設定

7.1 ログイン

ユーザー名 : admin
パスワード : admin123

7.2 エンコード

ストリーム	メイン	サブ
圧縮	H.264H	H.264H
解像度	1920 × 1080(1080P)	704 × 480(D1)
フレームレート	30fps	30fps
ビットレートタイプ	CBR	CBR
ビットレート	2048kbps	1024kbps

7.3 ネットワーク

IPアドレス : 192. 168. 1. 200
サブネットマスク : 255. 255. 255. 0
デフォルトゲートウェイ : 192. 168. 1. 1

保証書

品番	INR-1116-16P / 1132-16P TypeE		
製造番号			
お客様名 ご住所	TEL	様	
取扱販売店名・住所・電話番号			
保証期間	お買い上げ日	年 月 日より	1年間

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせ下さい。

●万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出下さい。

●本商品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

Ikegami

池上通信機株式会社

本社：

〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16

TEL (03)5700-1111(大代)

<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567	東京都大田区池上 5-6-16	本社ビル	☎(03)5748-2281(代)
大阪支店	〒564-0052	吹田市広芝町 9-6	第1江坂池上ビル	☎(06)6389-2833(代)
札幌営業所	〒060-0051	札幌市中央区南一条東 1-3	パークイースト札幌ビル	☎(011)231-8218(代)
仙台営業所	〒983-0869	仙台市宮城野区鉄砲町西 1-14	富士フィルム仙台ビル	☎(022)292-2420(代)
名古屋支店	〒465-0051	名古屋市名東区社が丘 1-1506	加藤第2ビル	☎(052)705-6521(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 3-7-10	STビル	☎(092)451-2521(代)